

V. 児童虐待防止について（問 13～問 15）

近年、児童虐待に関する相談件数は年々増加しており、深刻な社会問題となっています。豊橋市では、児童虐待の早期発見・早期対応と、児童虐待防止や子育て支援、子どもの権利擁護に関する啓発に取り組んでいるところです。

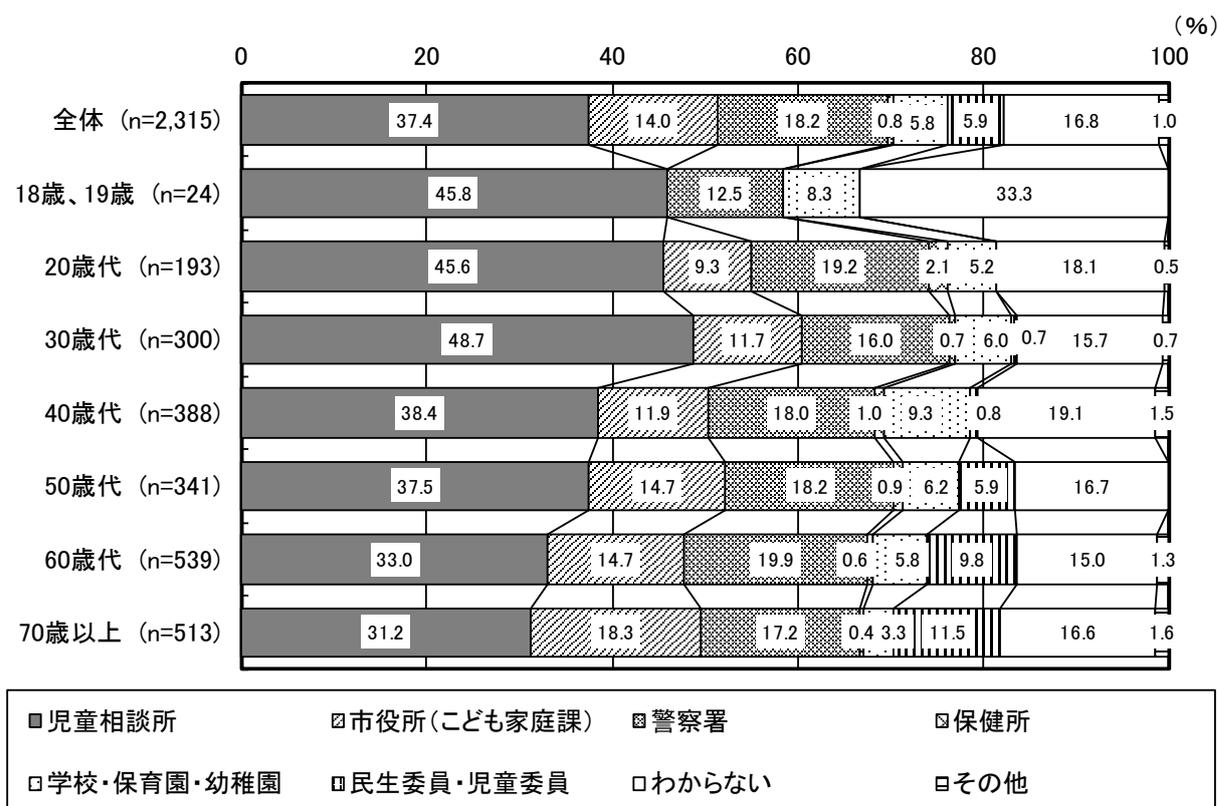
【問 13】 児童虐待の相談（通告）窓口についてお聞きします。もし相談（通告）する場合、まずどこに相談（通告）しますか。（n=2,315）

（1）全体的傾向

「児童相談所」と回答した人の割合が約 37%と最も高く、次いで「警察署」（約 18%）、「わからない」（約 17%）と続いている。

（2）年代別にみた特性

18 歳、19 歳～30 歳代で、「児童相談所」と回答した人の割合が約 46%～49%となっており、他の年代と比べて高くなっている。



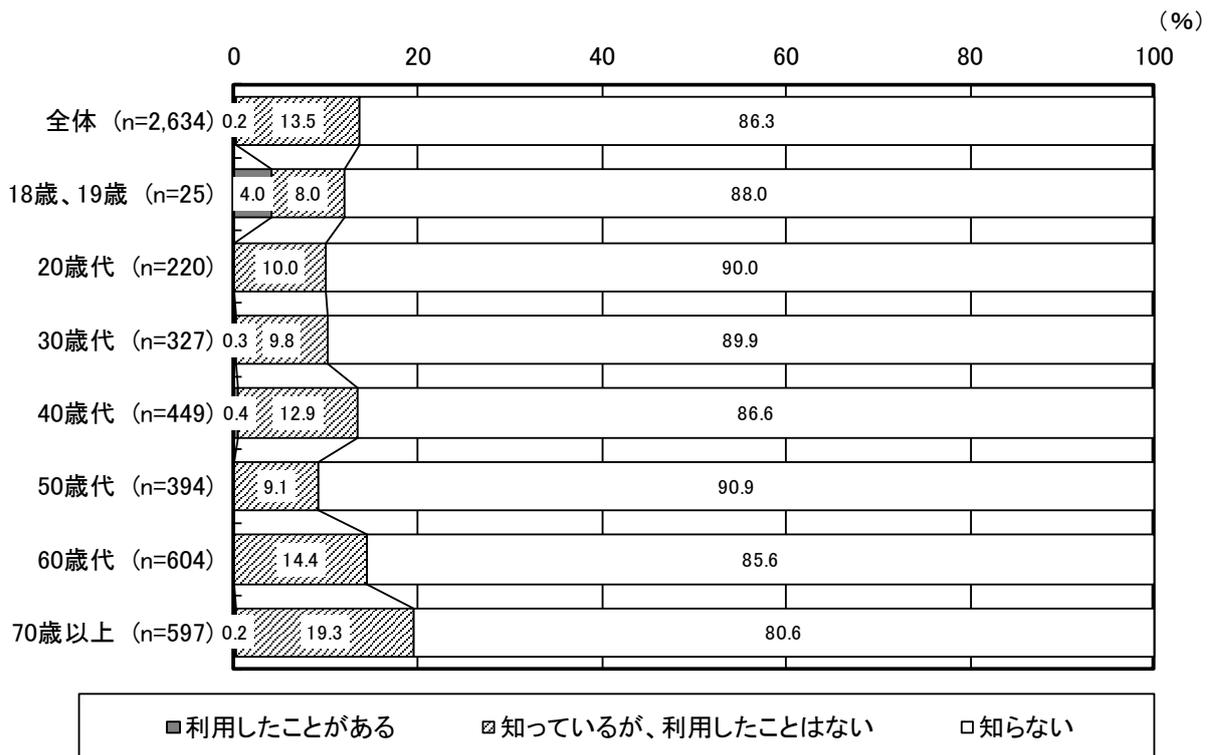
【問 14】 国においては、平成 27 年 7 月から児童虐待の相談（通告）先である児童相談所全国共通ダイヤルを覚えやすい 3 桁の番号「189（いち・はや・く）」にしましたが、そのことを知っていますか。（n=2,634）

（1）全体的傾向

「知らない」と回答した人の割合が約 86%で、「利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた「知っている」と回答した人の割合が約 14%となっている。

（2）年代別にみた特性

各年代とも、「知らない」と回答した人の割合が高く約 81%～91%となっている。一方、70 歳以上では、「利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた「知っている」と回答した人の割合が約 20%であり、他の年代と比べ高くなっている。



【問 15】 毎年 11 月は児童虐待防止推進月間として全国的に広報・啓発が行われています。豊橋市でも、児童虐待防止のシンボルマークである『オレンジリボン』を活用した広報・啓発を行っていますが、児童虐待防止推進月間やオレンジリボンのことを知っていますか。(n=2,614)

(1) 全体的傾向

「児童虐待防止推進月間もオレンジリボンも知らない」と回答した人の割合が約 77%と高くなっており、「児童虐待防止推進月間もオレンジリボンも知っている」と回答した人の割合は約 4%となっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「児童虐待防止月間もオレンジリボンも知らない」と回答した人の割合が高く約 72%～82%となっている。

一方、18 歳、19 歳と 70 歳代以上では、「児童虐待防止推進月間は知っているが、オレンジリボンは知らない」と「オレンジリボンは知っているが、児童虐待防止推進月間は知らない」を合わせた「どちらか一方を知っている」と回答した人の割合が約 24%～25%となっており、他の年代と比べ高くなっている。

